

さいたま市の訓練実施結果概要

訓練の目的	市民、自主防災組織、事業所を主体とするアリティーを追求した実践的な訓練を実施することにより、防災意識及び地域防災力の向上など「自助」「共助」の充実強化を図る。併せて、九都県市及び防災関係機関の相互の連携・協力体制の確認・検証を行い、災害対応力の向上など「公助」の充実強化を図ることを目的とする。
日 時	平成27年 8月29日（土）9：30～12：30 (体験訓練・展示コーナーは9：30～13：00)
会 場	主会場 岩槻文化公園（さいたま市岩槻区内）ほか
規 模	参加機関（団体） 77機関、参加人員 5,181名（主会場） 50校、 33,528名（シェイクアウト訓練） 35事業所、 3,720名（シェイクアウト訓練） 16事業所、（帰宅困難者対策における情報伝達訓練）
想定地震	本市を震源とする大きな地震が発生した。地震の規模はマグニチュード7.3、震度6強を記録し、市内全域に被害が発生している。特に、市内北東部において建物の倒壊、交通網の損壊が著しく、多数の負傷者が発生している。また、電気・ガス・水道・通信網等のライフラインにも甚大な被害が発生している。
訓練項目	<p>1 発災対応型訓練</p> <p>(1) 市災害対策本部設置訓練</p> <p>(2) 避難誘導訓練</p> <p>(3) 災害ボランティアセンター運営訓練</p> <p>(4) 防災行政無線広報訓練</p> <p>(5) 共助による初動対応訓練</p> <p>(6) 初期消火訓練</p> <p>(7) 避難場所開設、運営訓練</p> <p>(8) 救援物資緊急輸送訓練</p> <p>(9) 水防訓練</p> <p>(10) ヘリコプター着陸帯の確認訓練 ※天候不良により中止</p> <p>(11) 上空偵察・情報伝達訓練 ※天候不良により中止</p> <p>(12) 道路交通対策訓練</p> <p>(13) 避難場所施設電気復旧訓練</p> <p>(14) 共助・公助による土砂災害からの救出救護訓練</p>

	<p>(15) 災害救助犬活動訓練</p> <p>(16) 医療救護訓練・応急救護所設置訓練</p> <p>(17) 公助による木造地域からの救出救護訓練</p> <p>(18) ヘリコプターによる負傷者搬送訓練 ※天候不良により中止</p> <p>(19) ヘリコプターによる救援物資緊急輸送訓練 ※天候不良により中止</p> <p>(20) 救援物資受入訓練</p> <p>(21) 排水訓練</p> <p>(22) ライフライン応急復旧訓練</p> <p>(23) ヘリコプターへの給水訓練 ※悪天候により中止</p> <p>(24) 大規模火災消火訓練</p> <p>2 体験訓練</p> <p>(1) 被災地体験訓練</p> <p>(2) 救出救助訓練</p> <p>(3) 応急手当訓練</p> <p>(4) 初動対応訓練</p> <p>(5) 避難準備訓練</p> <p>(6) 煙体験訓練</p> <p>(7) 大声体験訓練</p> <p>(8) 初期消火訓練</p> <p>(9) 身体防護訓練</p> <p>(10) 発動発電機始動訓練</p> <p>(11) 炊き出し訓練</p> <p>3 防災フェア</p> <p>(1) 防災関係機関等による展示</p> <p>(2) 防災啓発ショーにおけるシェイクアウト訓練</p> <p>(3) 防災都市づくりセミナー</p> <p>(4) ヘリコプター展示 ※天候不良により中止</p> <p>4 その他</p> <p>(1) シェイクアウト訓練</p> <p>(2) 帰宅困難者対策における情報伝達訓練</p>
訓練の特徴	<p>1 大地震により発生した土砂災害に対応する、消防、警察による救出救護訓練を実施しました。</p> <p>2 路線バスの事故を想定した訓練を実施し、救出された多数傷病者を地域住民や中学生が担架で搬送する「公助による救出救護訓練」を行ったほか、救助部隊と埼玉DMA Tが連携して「公助による救出救護訓練」を実施しました。</p> <p>3 若年層や子育て世代を含む幅広い世代の参加者が、楽しみながら学ぶことが</p>

	出来る、防災フェアや参加型体験訓練を実施しました。
--	---------------------------

参加機関	<p>【市民参加組織等】 さいたま市自治会連合会、さいたま市立川通中学校、埼玉福祉専門学校、さいたま市障害者協議会、さいたま市自主防災組織連絡協議会、さいたま市防災アドバイザー、さいたま市ボランティアコーディネーター</p> <p>【指定公共団体】 日本赤十字社埼玉県支部、埼玉安全赤十字奉仕団、埼玉県赤十字災害救援奉仕団、東日本電信電話(株)埼玉支店、東京電力(株)埼玉総支社、東京ガス(株)埼玉支社、日本通運(株)埼玉支店、KDDI(株)、ソフトバンク(株)、(株)ドコモCS埼玉支店</p> <p>【指定地方公共団体】 東彩ガス(株)、埼玉県トラック協会(浦和支部、大宮支部、岩槻支部)、(一社)浦和医師会、(一社)大宮医師会、(一社)さいたま市与野医師会、(一社)岩槻医師会、埼玉県LPガス協会(浦和支部、大宮支部)、さいたまアマチュア無線防災ネットワーク、(株)エフエム浦和(一社)ジャパンケネルクラブ、浦和第1警察犬訓練所春日部校、社会福祉法人さいたま市社会福祉協議会、災害ボランティアバイクネットワーク関東、さいたま市建設業協会、生活協同組合コープみらい、さいたま市管工事業協同組合、赤帽首都圏軽自動車運送協同組合埼玉県支部、埼玉県電気工事工業組合、山下商事(株)岩槻営業所</p> <p>【国の機関】 国土交通省関東地方整備局</p> <p>【自衛隊】 陸上自衛隊第1師団第32普通科連隊、陸上自衛隊第1師団飛行隊、陸上自衛隊中央即応集団中央特殊武器防護隊</p> <p>【警察機関】 埼玉県警察警備部危機管理課、埼玉県警察広域緊急援助隊、埼玉県警察本部地域部地域課航空隊、埼玉県警察さいたま市警察部、埼玉県岩槻警察署</p> <p>【消防機関】 東京消防庁、千葉市消防局、さいたま市消防局、さいたま市消防団</p> <p>【九都県市広域応援協定自治体】 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、相模原市</p> <p>【協定締結自治体】 福島市、松戸市、立川市、新潟市、那須塩原市</p>
------	---

	<p>【その他参加機関】 自治医科大学附属さいたま医療センター、さいたま赤十字病院、さいたま市立病院、 さいたま市立高等看護学院、(公社) さいたま観光国際協会、(公社) さいたま市防 火安全協会、さいたま市防災協力同業組合、埼玉県レッカ一事業協同組合</p>
協力機関	(株) LIXILビバースーペーバーホーム岩槻店、(公財) さいたま市公園緑地協会